

科目名 (Subject)	外国語上級 I (韓国語) Foreign Language Advanced I / Korean		
単位数 (Credits)	2 単位	開講時期	前期
担当教員名 (Name)	李 賢峻 LEE HYUNJUN	研究室番号 (Office)	541
Office Hours	火曜日 14:30~17:00		
<p>1. 授業目的・方法 (Course objective and method)</p> <p>韓国語の基礎および中級の文法や語彙を踏まえながら、中級レベルの会話能力を養います。韓国語で聴いて分かる、問いかけてお返事が出来る実践的なコミュニケーション能力を目指します。授業は平易な表現から、多様な語尾活用や修飾語を入れる表現に至るまで、順次に学習していきます。話題は身近な学校生活や趣味などの日常会話から、ドラマや時事問題にまで視野を広げ、韓国語で聞く・話すスキルを勉強します。</p> <p>2. 授業内容 (Course contents)</p> <p>中級レベルの韓国語の会話を学びます。授業は3段階を設け、まず教科書を中心に会話やロールプレーなど、実践練習を通して韓国語の表現力を養います。次に身近なテーマで文章を作り、それを基にして同時通訳の練習を行います。最後に韓国のニュースを聞いて読む練習を通して、韓国語の改まった表現を勉強します。</p> <p>第1週 韓国語で話す魅力 第2週 疑問：何年次ですか？ 第3週 意思・予定：韓国語を一生懸命勉強するつもりです。 第4週 依頼：電子辞書、ちょっと見せてください。 第5週 勧誘：チューターが要りませんか？ 第6週 過去の出来事：この間、一緒に撮った写真も送りました。 第7週 理由・不可能：交通事故で道が混んでこられませんでした。 第8週 経験：暑い夏にサムゲタンを食べます。 第9週 譲歩・意志：重くないので一人でしますよ。 第10週 許可・譲歩：日本のように茶碗をもって食べてもいいですか。 第11週 推量・説明：リムジンバスの方がいいでしょうね。 第12週 問い合わせ：難しすぎませんか。 第13週 意図・禁止：卒業してももう一回来ようと思います。 第14週 ニュースを聞く・話す I 第15週 ニュースを聞く・話す II</p> <p>3. 使用教材 (Teaching materials)</p> <p>李潤玉の他4人著『韓国語の世界へ（初中級篇）-コツコツ学び、カジュアルに話そう-』 (朝日出版社、2013年)</p> <p>4. 成績評価の方法 (Grading)</p> <p>出席を含む授業への参加態度及び、課題 (70%)、期末試験 (30%)</p> <p>5. 成績評価の基準 (Grading Criteria)</p> <p>秀 90 点以上/優 80- 89 点/良 70- 79 点/可 60- 69 点/不可 59 点以下</p> <p>6. 履修上の注意事項 (Remarks)</p> <p>授業のレベルは、2年間大学で勉強してきた文法や語彙を身につけている人（それに相当する実力を身につけている人）であれば十分です。授業方式は演習形式で進められるため、積極的な参加が求められます。</p>			